公益社団法人神奈川県病院協会会長 殿

神奈川県健康医療局保健医療部医療課長 (公 印 省 略)

「令和3年度地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた病院管理者研修(第2回)」の参加者推薦について(依頼)

本県の医療行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。 さて、標記の件について、厚生労働省医政局地域医療計画課長名で依頼がありま した。

本研修は、都道府県が推薦する病院管理者又は幹部職員(事務局長等を含む)を 対象とし、オンラインでの開催を予定しております。

貴会におかれましては、添付資料を御参照の上、地域医療構想の実現、医師・医療従事者の働き方改革の推進に当たって、特に重要な役割を担う病院管理者につきまして、研修参加者の御推薦について御検討をお願いいたします。この際、国の依頼文にあるように地域の基幹病院・オピニオンリーダー病院の管理者のほか、急性期から回復期・慢性期へ機能転換を検討している病院等の管理者の御推薦を御検討いただけますと幸いです。

御推薦いただける場合、12月13日(月)までに受講申込書を作成の上、当課まで 御提出をお願いいたします。

なお、複数名を御推薦の場合、貴会としての優先順位を御教示いただけると幸いです。

問合せ先

地域包括ケアグループ 佐藤、大森、大津、犬飼

TEL: 045-210-4865

Mail: ouhuku-iryou@pref.kanagawa.jp

各都道府県 衛生主管部(局)長 殿

厚生労働省医政局地域医療計画課長 (公印省略)

「令和3年度 地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた病院管理者研修」の 参加者推薦について(依頼)

平素より厚生労働行政に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

少子高齢化の進展状況や地域医療資源の状況等が各地域で様々である中で、地域住民に対する 医療提供体制を持続可能なものとするために、各地域において地域医療構想の実現、医師等の医 療従事者の働き方改革の推進、実効性のある医師偏在対策の着実な実行等を進めていくことが重 要です。

そして、地域医療構想の実現・働き方改革を推進するためには、各地域において医療提供体制を担う病院の今後のあるべき姿について、病院管理者をはじめとする病院幹部職員自身が、行政と連携しつつ模索・検討していくことが必要であると考えられます。

このような状況を踏まえ、<u>都道府県が推薦する病院管理者又は幹部職員(事務局長等を含む。</u> 別紙において同じ。)を対象として、地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた<u>病院管理者</u> 研修会を別紙のとおり開催することとしました。

貴職におかれましては、<u>地域医療構想の実現、医師・医療従事者の働き方改革の推進にあたり、</u>特に重要な役割を担う貴県下の病院管理者につきまして、研修参加者のご推薦をいただきたくお願い申し上げます。

なお、研修参加者の選定につきましては、地域の基幹病院・オピニオンリーダー病院の管理者のほか、①人口区分20万人未満の構想区域の病院、②急性期から回復期・慢性期へ機能転換を検討している病院等の管理者をご推薦いただければ幸いです。

※研修プログラムについて、①、②向けの要素を含むプログラムを実施予定です。

令和3年度 地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた病院管理者研修

1. 目時

第1回:令和3年12月14日(火)~15日(水)(2日間)

第2回: 令和4年1月18日(火)~19日(水)(2日間)

※第1回と第2回のプログラム内容は同じものです

2. 場所

Zoom によるオンライン研修(放送スタジオを国立保健医療科学院に設置)

- ※ 国立保健医療科学院での集合研修は実施しません。
- ※ Zoom 使用環境は受講者において確保するものとし、パソコン・ネットワーク環境の貸与・技術支援はいたしません。
- ※ オンライン研修の諸条件等(別添1) をご参照の上、所属先・自宅等で各自のパソコン にて受講をお願いします。

3. 内容(案)

別添2参照。なお、内容については、追加・修正する可能性もございます。

4. 参加者

都道府県が推薦する病院管理者または幹部職員(各都道府県から原則1~2名)

5. 参加者の推薦

推薦にあたっては、地域の基幹病院・オピニオンリーダー病院の管理者のほか、以下の病院の病院管理者又は幹部職員をご検討ください。

- ① 人口区分20万人未満の構想区域の病院
- ② 急性期から回復期・慢性期へ機能転換を検討している病院
- ※ 研修プログラムについて、①、②の病院向けの要素を含むプログラムを実施予定です。

6. 研修についての照会先

厚生労働省医政局地域医療計画課

電 話:03-3595-2186(担当:谷口、宮川)

メール: <u>iryo-keikaku@mhlw.go.jp</u>

7. 申込書類の提出先

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

国立保健医療科学院 総務部研修・業務課

電 話:048-458-6189 (担当:梶原)

メール: kajihara. s. aa@niph. go. jp

8. 申込受付期間

第1回:令和3年10月29日(金)まで

第2回:令和3年12月17日(金)まで

※上記期日までに国立保健医療科学院あて郵送にてお申し込み下さい。

令和3年度 国立保健医療科学院 オンライン研修受講の諸条件等について

標記について、オンライン講義受講に係る諸条件等は、下記のとおりとなり ますのでご留意ください。

記

- 1. 全ての講義は、ZOOMシステムを使用したライブ形式で実施します。
- 2. Z00M が使用できる接続環境が必要です。事前に受講場所(勤務場所、自宅等)で Z00M の接続確認を必ず行ってください。(受講で使用する PC とその他の PC、スマートフォンなどに Z00M アプリをインストールし、通信状況を確認してください。)
- 3. 当院に来院してのオンライン受講は認めておりません。
- 4. 録画の公開(事後配信)は行いません。
- 5. インターネットへの接続環境や PC 及び受講に必要なソフトウェアの準備は 受講側で行っていただきます。
 - ※Windows8.1以降の OS を搭載していること
 - ※必要なソフトウェア: Office2013 以降の Word、Excel、PowerPoint、Acrobat Reader、等
 - ※PCは、マイク、カメラ付きが必須
- 6. 講義資料は、当院の遠隔教育システムに掲載いたします。
- 7. 研修画面をビデオカメラ等で録画することは、禁止いたします。
- 8. 個別の接続に関する技術的なサポートは、当院では行いませんので、所属機関のネットワーク管理者へご相談ください。
- 9. 受講場所は、職場、テレワークでの自宅等とし、受講場所は、問いません。 ただし、研修期間中は、研修に専念してください。

以上

令和3年度 地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた病院管理者研修

程〕 令和3年12月14日(火)~12月15日(水)、令和4年1月18日(火)~19日(水)(2日間) [日

場〕 Zoomによるオンライン開催(放送スタジオを国立保健医療科学院に設置)

1. 都道府県が推薦する病院管理者または幹部職員 〔対象者〕

2. 1と同等の職位であると院長が認める者

[定 員〕 50名(都道府県から2名を上限として推薦)

地域医療構想による医療機能の分化・連携を行うことの一助となるよう、医療制度、診療報酬制度、病 院再編・統合、人的資源管理、リーダーシップ、組織行動、医療安全等、体系的な組織マネジメントに [ねらい] 関する手法を修得する。

- 1. 地域医療構想に係わる政策動向について説明できる。
- 2. 地域医療構想において自医療機関が果たす機能とその実現に向けた病院管理者としての役割について 説明できる。
- 3. 自医療機関の地域における医療機関の再編統合の実現に向けた病院管理者として実行力を習得する。

[時間表(案)]

<u> </u>							
	日	時			研 修 科 目	講師	
	12:30	\sim	13:00	30分	受付(Zoom入室開始)		
1日目	13:00	~	13:40	40分	開講式/オリエンテーション	国立保健医療科学院	
	13:40	\sim	13:45	05分	休憩		
	13:45	~	14:15	30分	(演習) 事前課題に基づくグループワーク	国立保健医療科学院	
	14:15	\sim	14:30	15分	休憩		
	14:30	~	15:00	30分	(講義) 地域医療構想の現況について・質疑応答	厚生労働省	
	15:00	\sim	15:15	15分	休憩		
	15:15	~	17:15	120分	(ケーススタディ) 医療機関の再編統合について (途中10分休憩)	院外講師	
2 日目	13:00	~	14:00	60分	(講義) 地域医療分析	院外講師	
	14:00	\sim	14:15	15分	休憩		
	14:15	~	14:55	40分	(講義) 医師の働き方改革に関する政策動向・質疑 応答 医療勤務環境改善マネジメントシステム・ 質疑応答	厚生労働省	
	14:55	\sim	15:10	15分	休憩		
	15:10	~	16:00	50分	(講義) 働き方改革に関する事例報告	院外講師	
	16:00	\sim	16:10	10分	休憩		
	16:10	~	16:40	30分	(演習) 働き方改革に関するグループワーク	国立保健医療科学院 院外講師	
	16:40	\sim	16:50	10分	休憩		
	16:50	~	17:30	40分	(演習) 課題解決に向けてのグループワーク	国立保健医療科学院	
	17:30	\sim	17:45	15分	閉講式	国立保健医療科学院	
	(沙土) -	.0 13	ニュ由法	· n土:日日	港に炊い本声したフ担人ぶもりナナ		

講義 事前視聴

(注) プログラム内容、時間、講師等は変更となる場合があります。

事前課題(予定)

- ・地域医療構想の現況について(厚生労働省)
- ・医師の働き方改革に関する政策動向(厚生労働省)
- 講義 事前視聴 ・医療勤務環境マネジメントシステム (厚生労働省) 講義 事前視聴
- ・各医療機関の現状と課題(受講者各自で作成)
- ・ケース教材(教材の読み込み)

受講申込書(短期研修)

国立保健医療科学院長 殿

貴院 地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた病院管理者研修(第2回)の受講を希望いたします。

		令和 年 月	日					
ふりがな		年 齢(研修	多受講時)					
氏 名			歳					
所属機関名·部署								
役 職		職種						
所属先住所 (連絡先)	TEL e - mail	FAX						
現職在職年数(経験年数) 年 月	性 別	男・女					
資格・免許								
S·H 年 月			取得					
S·H 年 月			取得					
S·H 年 月			取得					
職 歴 (新しいものから順に記入してください)								
本院の受講歴 ・本院への申し込み 1. 初めて 2. 申し込んだが受講できなかった 申し込み回数 回目								
 本院の他の研修を受講した経験がある場合(研修名) S・H 年度 研修名() S・H 年度 研修名() S・H 年度 研修名() 								

※令和3年12月17日(金)までに郵送にてお申し込みください